



3月・4月・5月の行事日程一覧

3月	3日(土)【ぶら探訪54】 (要申込) 「神の村 神村を歩く」
	4日(日)【測量調査】 (要申込) 山手銀山城測量調査
	18日(日)【バス例会】 (要申込) 「陸の巖島合戦」
	24日(土)【分布調査】 (要申込) 中世石造物調査「新市町方面」
4月	1日(日)【ぶら探訪56】 (要申込) 「福山城跡の破壊度を検証する(2)」
	1日(日) ぶら探訪終了後 (要申込) 平成30年度 お花見会 福山城址公園
	8日(日)【測量調査】 (要申込) 山手銀山城測量調査
	22日(日)【バス例会】 (要申込) 「備中南部最大の城郭、猿掛城と」
	28日(土)【分布調査】 (要申込) 中世石造物調査「熊野町方面」
5月	5日(土・祝)第35回親子古墳めぐり (要申込) 福山古墳ロードスタンプラリー(駅家町北部)
	6日(日)【測量調査】 (要申込) 山手銀山城測量調査
	26日(土)【一泊旅行】 (要申込) 湖北に戦国の面影を追う
	27日(日)【一泊旅行】
	28日(月)【分布調査】 (要申込) 中世石造物調査「神辺町方面」

2018 (平成30) 年

行事案内

3月4月号



行事参加の お申込み

(要申込) のある行事参加の
申込は以下のいずれかより
お申込ください。

◎公式サイトの参加申込フォーム

「<http://bingo-history.net>」

◎事務局へメール

「info@bingo-history.net」

◎田口会長宅へ電話

[084-953-6157]

バス例会のキャンセルについて

3日前のキャンセル料は不要です。

3日、2日前のキャンセルは参加費
の半額、当日のキャンセルは全額を
申し受けます。

発行 備陽史探訪の会事務局

〒720-0824

広島県福山市多治米町 5-19-8

TEL 084-953-6157

3 月 3 日（土）

ぶら探訪 5 5

要申込

一般向き



神の村 神村を歩く

多くの謎を秘めた沿岸部最大級の松本古墳を中心に、須恵器や土器が沢山出てくる神村の古代と近世遺跡をたどります。神村はなぜ神の村なのか、また近代神村の、明期などに思いを馳せ、神村を歩いてみましょう。

福原麟太郎旧居跡・赤壁→神村八幡宮（トイレ）→松本古墳→土器発見地・羽原橋・クスドイゲ→神村啓蒙所跡→神村公民館→松永駅

松本古墳 帆立貝形古墳（県史）

集合時間	午前 9 時
集合場所	JR 松永駅北口
参加費	100 円（会員） 300 円（一般）
講 師	河本正二
募 集	50 名
解散予定	松永駅 11 時半頃

① 飲み物持参

② 歩きやすい服装・靴で参加

歩く距離約 5 km、約 2 時間程度

3 月 1 8 日（日）

バス例会

要申込

一般向き



おか 陸 の 巖島合戦

華々しく語られる巖島合戦 その 1 年前折敷畑の戦いから始まる安芸 周防の国境 山里の攻防 陶の大軍がせまるなか 勝たなければもらえない給地を約束された侍たちが命をかけて守備に就く 彼らの殺るか殺られるかの緊張感を体感する。

【主な探訪地】

- ◇ 中山城跡
巖島合戦前に小早川隆景が修築を担当した城跡
- ◇ 折敷畑山古戦場中山城跡
巖島合戦の前哨戦が行われた山
- ◇ 宮川房長切腹地
折敷畑合戦の陶方の大將が切腹したと云われる岩がある
- ◇ 洞雲寺
陶晴賢 友田興藤 毛利清元の墓がある
- ◇ 櫻尾城跡
巖島合戦の時期、毛利の家臣桂元澄が城主

集合時間	午前 7 時 30 分
集合場所	JR 福山駅北口 観光バス乗場
参加費	4,300 円（会員） 4,800 円（一般）
募 集	48 名
講 師	住本 雄司
解散予定	福山駅北口 午後 5 時 30 分頃
持 参	弁当・飲み物
	雨天決行

歩きやすい服装と靴で参加下さい

4月1日(土)

ぶら探訪56

要申込

一般向き



「福山城跡の破壊度を検証する(その2)」

昨年9月の「ぶら探訪52」の続編です、今回は本丸を徹底的に歩き、過去と現在、天守閣のあるべき姿などを皆さんと一緒に検証していきたいと思います。



集合時間	午前9時
集合場所	福山城天守閣前 広場
参加費	100円(会員) 300円(一般)
募 集	50名
講 師	田口義之会長
解散予定	現地11時頃
持 参	飲み物

歩きやすい服装、靴で参加



雨天決行です

4月1日(土)

花見例会

要申込

平成30年度 お花見



集合時間	午前12時前 ぶら探訪終了後
集合場所	福山城天守閣前 広場
参加費	2,000円(会員) 2,000円(一般)
募 集	
担当者	田口義之・事務局
解散予定	午後3時半頃
持 参	



雨天決行です



要申込

子どもさんお孫さんもど
うぞ一緒に参加下さい

第35回 親子古墳めぐり

福山古墳ロードスタンプラリー

参加要項

- 1、期 日 平成30年5月5日(土)※祝日(こどもの日)
- 2、集合時間・場所 午前8時50分・JR福塩線駅家駅前
- 3、参加費 大人300円 こども(高校生以下)100円
【※ 別途、スタンプラリー帳代100円が必要です】
- 4、募集人員 50名
- 5、備 考 弁当・飲み物持参、山登りがありますので歩き易い服装で
※ 午後3時 駅家駅前解散予定です。
- 6、主な見学地
福山古墳ロードCコース
県史跡大迫古墳、同北塚古墳、市史跡棕山城跡 など
 - ① 行程約8,3キロ(山城に登ります)
 - ② 子どもたちにはクイズ大会があります。
 - ③ スタンプを集めた方には記念品を贈呈します。
 - ④ 低学年の参加者には保護者の付き添いを御願います。
- 7、小雨の場合 開催致します。
- 8、参加申込方法
往復ハガキに参加者の名前、続き柄、緊急連絡先などをご記入の上
事務局までお送り下さい(定員に達し次第締め切ります)。
※ 備陽史探訪の会のホームページからもお申し込みできます。

5月26日(土)・27日(日)

平成30年度一泊旅行

湖北に戦国の面影を追う

琵琶湖は日本最大の湖にして、周辺は華やかな歴史の舞台になったところ。弊会でも琵琶湖を含む滋賀県は一泊旅行で度々訪ねたところであるが、今回は琵琶湖の北岸に点在する、中世から近世にかけての史跡・文化財を訪ねる。主なキーワードは、惣村と合戦、城郭である。

琵琶湖に浮ぶ
パワースポット
神の住む島
竹生島に上陸!!

◇集合時間・場所

午前7時

福山駅北口観光バス乗場 ※雨天決行

◇講師 田口義之会長

◇参加費

33,000円(会員)

36,000円(一般)

一泊二食付(夕食の飲物代も含む)、
竹生島遊覧料金・彦根城その他入館料等

◇募集定員 40名

◇宿泊場所 奥びわ湖を望む宿「つづらお」

※初日に訪ねる菅浦の中にあります

〒529-0726 滋賀県長浜市西浅井町菅浦 580

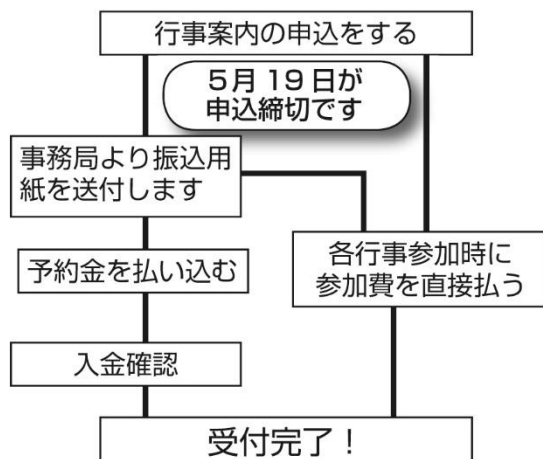
TEL.0749-89-0350

◇帰着予定

27日午後7時45分、福山駅北口。

◇申し込み方法 以下の通り

申込方法は他の行事とは異なります。
予約金1万円確認後受付が完了です。



◇主な見学地

(1) 菅浦

北から琵琶湖に突き出た葛籠尾崎の付け根に形成された集落。中世、自治権を持った集落を「惣村」と呼ぶが、菅浦はその代表例。現在でも集落の入り口には出入りを監視した「四足門」が残る。

(2) 賤ヶ岳古戦場

天正11年(1583)に行われた羽柴秀吉と柴田勝家の「天下」を賭けた決戦場。琵琶湖と余呉湖に挟まれた要害で、勝家が本陣をおいたと伝えられる。

(3) 長浜別院大通寺

浄土真宗の湖北の中心道場であった総坊を前身とし、慶長7年(1602年)に本願寺第十二代教如を開基として長浜城跡に創建。慶安4年(1652年)に現在地に移転。伏見城の遺構とされる本堂や大広間などの建築物(国重文)や、含山軒庭園と蘭亭庭園という2つの庭園(国名勝)のほか、円山応挙や狩野山楽・狩野山雪らの障壁画など貴重な文化財を多数保有する寺院として知られる。

(4) 竹生島

琵琶湖八景に数えられ、島全体が「パワースポット」として知られ、湖岸から6キロの沖合いにひっそりと浮かぶ無人島。古来、信仰の対象となった島で神の棲む島とも言われ、奈良時代に行基上人が四天王像を安置したのが竹生島信仰の始まりと伝わる。竹生島弁才天は江島神社(神奈川県 江の島)・厳島神社(広島県 厳島)と並んで日本三大弁才天のひとつに数えられる。戦国時代、出雲尼子氏が再建に尽力したことが知られている。

(5) 彦根城跡

徳川幕府譜代筆頭井伊家30万石の居城である。別名金亀城とも呼ばれ、井伊直政が佐和山城をこの地に移したものである。日本100名城の中でも人気の高い城。

4月22日(日)

バス例会

要申込



健脚向き

備南部最大の城郭

猿掛城と茶臼山城跡

【主な見学場所】

① 猿掛城跡(矢掛町・倉敷市真備町)

備中守護代庄氏の本拠地、後に毛利清元の居城となった。曲輪・竪堀・石垣などが現存。

② 洞松寺(矢掛町横谷)

創建は古代にさかのぼると言われるが、室町初期に猿掛城主庄氏が菩提寺として再興した曹洞の寺院。

③ 伝庄氏館跡(矢掛町横谷)

猿掛城主庄氏の館跡と言われるが、現在石碑が建つのみである。

④ 茶臼山城跡

猿掛城主毛利元清が天正11年頃から築城を始めたという。近代的な城である。

集合時間	午前7時50分
集合場所	福山駅北口観光バス乗場
参加費	2,700円(会員) 3,200円(一般)
講師	佐藤貴洋
募集	48名
解散予定	福山駅北口 午後5時半頃
持参	弁当・飲み物

◇ 歩きやすい服装・靴で

古文書解読講座



初めての方は、申込をお願いします。

3月15日(木)

時間	午後7時～8時半
会場	市民参画センター 2F 交流プラザ
会費	100円
座長	河本正二

次回は 4月19日(木) 同上

5月17日(木) 同上

山手銀山城測量調査

山手銀山城の測量調査が始まります。測量してみたい方、見学だけの方、初めての方の参加も歓迎です。

要申込

3月4日	日曜日
集合時間	午前9時
集合場所	里山広場 (弘法の水の南側)
参加費	無料
解散予定	現地、午後4時頃
持参	弁当・飲み物・筆記用具
雨天の場合	中止です

次回実施は、 4月8日(日) 同上
5月6日(日) 同上

中世史部会

中世を読む (第353回)

3月17日	第3土曜日
	午後2時～4時
会 場	ふくやま市民交流館
参加費	100 円
講 師	原田寛雄
内 容	中世の姓氏と官位を読む

中世を読む (第354回)

4月21日	第3土曜日
	午後2時～4時
会 場	神辺城資料館駐車場 (山上) 狭いので、乗り合わせてか電車で
参加費	100 円
講 師	杉本憲宏
内 容	神辺城跡を歩いてみよう

中世を読む (第355回)

5月19日	第3土曜日
	午後2時～4時
会 場	市民参画センター
参加費	100 円
講 師	杉本憲宏
内 容	未定

古代史部会

古墳講座 (第384回)

3月24日	第4土曜日
午後7時	～8時30分
会 場	福山市民参画センター
参加費	100 円
講 師	網本善光
内 容	考古学から読み解く「日本書記」 欽明記

古墳講座 (第385回)

4月28日	第4土曜日
午後7時	～8時30分
会 場	福山市民参画センター
参加費	100 円
講 師	網本善光
内 容	考古学から読み解く「日本書記」 継体記

古墳講座 (第386回)

5月	
	休 講



中世出石造物調査

要申込

◆ 3月分布調査

新市町を調査します。

3月24日	第4土曜日
集合時間	午後1時30分
集合場所	新市支所駐車場 新市町新市 1061-1
参加費	無料

◆ 4月分布調査

熊野町を調査します。

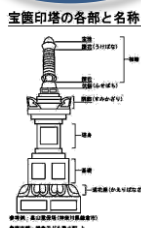
4月28日	第4土曜日
集合時間	午後1時30分
集合場所	サファ福山南駐車場 瀬戸町山北300
参加費	無料

◆ 5月分布調査

神辺町を調査します。

5月28日	第4土曜日
集合時間	午後1時30分
集合場所	JR 道上駅南駐車場
参加費	無料

飲み物持参、歩き易い服装・靴で参加下さい。
雨天は中止し、後日実施します。
微妙な場合は会長宅に電話で確認下さい。



近世近代史部会

近世福山の歴史を学ぶ（第61回）

～画像でも楽しむ我がふるさと～

3月10日	第2土曜日
午前9時45分	～11時30分
会 場	福山市民参画センター
参加費	100 円
講 師	高木康彦
内 容	水野時代の干拓史（後半）

前回の正保期を中心とした福山干拓時代（前半）に引き続いて今回の寛文年間を中心とした、手城・松永・多治米・川口などを取り上げます。

近世福山の歴史を学ぶ（第62回）

4月14日	第2土曜日
午前9時45分	～11時30分
会 場	福山市民参画センター
参加費	100 円
講 師	瀬良泰三
内 容	福山城下黎明期の姿を 探る

正保城絵図が描かれる以前の、福山城下町建設当初の姿は史料も無くよくわかっていない。地形や現在残っている地名、断片的な情報を総合して、謎を解き明かしていきます。

近世福山の歴史を学ぶ（第63回）

5月12日	第2土曜日
午前9時45分	～11時30分
会 場	福山市民参画センター
参加費	100 円
講 師	種本 実
内 容	満州開拓団の実録～広島県内の記録を基に

昭和初期から終戦に至るまで、国策として満州開拓事業が展開され広島県では1万2千人余りが満州に移民しました。福山市内にも護国神社や吉備津神社、金丸の天神社などに開拓団や満蒙義勇軍を追憶する石碑が建っています。敗戦によって悲惨な最期をとげた満州開拓団や義勇軍の実態を紹介します。